

スポーツの秋！ 軽スポーツフェスティバル

10月14日、スポーツの日に合わせて深浦町民体育館で軽スポーツフェスティバルが開催されました。会場には子どもからお年寄りまで幅広い世代の町民30人ほどが集まり、体力・運動能力調査や軽スポーツを楽しみました。

参加者はラジオ体操で体をほぐした後、握力や上体起こし、反復横跳びなどを行い、自分自身の体力・運動能力を測定しました。休憩を挟んで行われた軽スポーツ体験会では、ラダーゲッターとモルックという軽スポーツに挑戦。簡単にルール説明を受けた後、チームに分かれて対戦し、真剣な表情でチームの仲間と相談しながら、勝利を目指していました。

なかには親子や兄弟といったチームもあり、家族で軽スポーツを楽しんでいました。2つの種目で優秀な成績を取ったチームにはストレッチポールなどの景品が贈られました。



真剣な表情でモルックを楽しむ子どもたち



運動前に全員でラジオ体操

第57回青森県人形劇まつりが開催されました

9月29日、町民文化ホールで第57回青森県人形劇まつりが開催されました。

人形劇は、五所川原市を中心に西北五地区で行われた第34回青森県民文化祭の一つとして開催されたもので、深浦町で県民文化祭の公演が行われるのは初めてです。



人形劇を楽しむ来場者たち

人形劇は全部で4つの演目が披露され、劇の途中には、大きな鬼が登場して観客席に降りていき、子どもたちへ話しかける場面もありました。

会場には、子どもからお年寄りまで30人ほどが集まり、なかなか見ることのない迫力のある人形劇を楽しみました。



弘前大学児童文化研究部による人形劇

第十八回白神童子深浦町小・中学校俳句大会

この大会は、子供たちが深浦の四季を詠むことで郷土の自然を愛する心の育成と観察力及び創造力の向上を目的に行われました。

管内小・中学校から一五七点の応募があり、厳正な選句の結果次のとおりでした。

小学生の部

◆大賞

蝉の歌白神山地で公演中

いわさき 6年 中村 愛優琉

◆準大賞

ライトフライ真夏の太陽かさなつた

修道 5年 中原 愛之助

◆秀逸

海の上りようしがマグロとおどつてる

深浦 4年 中村 絆愛

コロナ明け海上花火満開だ

深浦 6年 斉藤 陽希

イチヨウの木星にいてひかつてる

深浦 5年 岩村 惺華

◆佳作

あせたれるはこあらう夏おばあちゃん

修道 4年 派谷 埜乃愛

ねぶた見てかけ声合わせラツセラツセラ

修道 6年 田附 樹奈

暑くても陸上トラックあきらめない

いわさき 6年 大沢 逢夢

真っ青なアメンボうかぶ楽園だ

修道 5年 工藤 維流

雪の日の夕日がふたつ轟木駅

深浦 4年 福沢 光梨

中学生の部

◆大賞

ギリギリとかげろう動く千じょうじき

大戸瀬 1年 越 愛来

◆準大賞

君と僕距離が縮まる夏休み

大戸瀬 2年 齋藤 めい

◆秀逸

学校の上には大きな天の川

深浦 2年 会津 穂奏

ブナの森絵にはできない深緑

深浦 2年 野呂 瑛太

青時雨日ぐれがきれいあずま川

深浦 1年 山本 絆

◆佳作

ひまわりの向く方向に宝島

大戸瀬 2年 長谷川 慶

今だけの夏の演奏聞いている

深浦 1年 小山西 詩花

日焼けした努力のあかし顔と腕

大戸瀬 2年 藤田 裕瑛

花火咲く空と海とに散っていく

深浦 2年 田浦 愛虎

日焼けなど気にせず走る陸上部

大戸瀬 2年 古川 寿暖